

## ●学生の学修、進路選択及び心身の健康等に係る支援

大学院における、学生の学修、進路選択への支援は、研究指導教員をはじめとする教員による指導、支援及び学生支援センターキャリア支援課の大学院担当窓口と教育支援センター学修支援課大学院担当の職員による相談、情報提供等による。

心身の健康等に係る支援は、研究指導教員等、教育支援センター学修支援課大学院担当の職員の支援とともに、大学保健センターで専門職員による相談が可能な体制をとっている。

## ●施設設備その他の教育研究環境

大学院関係施設は、大学16号館2階に大学院の講義室3、院生研究室6、研究科長室／客員教授控室1がある。

第1～5院生研究室には各5台のWindows PC、各1台のプリンターを設置しており、データ解析ソフトにどのPCからもアクセスできる研究環境となっている。

第6院生研究室は共用プリンター、コピー機を設置し、共同利用としている。さらに学内無線LAN環境を完備し、講義室の空時間は自由に利用して研究できる環境を整備している。実験系の施設設備、実習施設としての臨床相談センター、指導教員の学生指導室、図書館、保健センター、食堂等の施設設備は大学と共用している。

## ●国際交流・社会貢献等の概要

(詳細はグローバル教育センター、臨床相談センターのページ参照)

大学グローバル教育センターの協定校との国際交流プログラムに大学院生も参加できる。留学中の授業料減免も実施している。

臨床心理学専攻の実習施設として学内に設けた臨床相談センターによる学外者の相談活動を、臨床心理士資格を持った指導教員とともに大学院生も担当し、地域社会に貢献している。

大学院連携校はない。大学院生の研究活動の中で企業、行政等との連携が実践されている。